



五小だより

国立市立国立第五小学校
学校だより

No. 5

令和4年(2022年)7月1日

個別最適な学び

副校長 森山 明

予想よりも早い梅雨明け宣言から猛暑が続いています。長らく、雨天のため、中止が続いていた水泳学習ですが、一転、連日の晴天で、どの学年も元気に取り組んでいるところです。とはいえ、急激な猛暑に熱中症も心配されるところです。天候の様子には十分に気を付けて水泳学習を実施してまいります。

先日、カルガモの親子が校舎の敷地内に迷い込んできました。前日の嵐が明けた朝、引越しの最中だったのか、恐らく正門の下の隙間から入り込んだのでしょう。大きな親鳥の後ろに一列になってついて回る小さなひなの姿は大変可愛らしく微笑ましいものでした。親鳥が向きを変えると、一斉にひな鳥も顔の向きを変えるその集中力に感心させられました。



ところがしばらく観察していると、そのような群れの中でもどうやら要領のよいひな鳥もいれば、列から遅れがちなひな鳥もいることに気がきます。一羽だけ群れから1m、2mと離れていくひな鳥。どうなるのだろうとはらはらしつつ見守っていると、おもむろに親鳥は立ち止まり、遅れたひな鳥を待ってあげるのです。親鳥の気配りと、子が親鳥に向ける絶大な信頼感がとても印象的な一幕でした。

どの児童にも、その子にあったペースというものがあります。一人一人のペースに合わせた学習活動を企画することを「個別最適な学び」といいます。一斉指導の中で出来ることに限りはありますが、「個別最適な学び」をめざして、努力してまいります。

日々、学校には保護者の皆様から様々なお電話や直接のご来校による問い合わせ、ご相談があります。これだけたくさんの児童が1つの校舎内に集まり生活します。友達関係のこと、学級での学習のこと等、学校生活には自分だけで解決しきれない問題が立ちほだかることもあるでしょう。保護者の皆様には、普段お子様からの話を聞くだけでは学校生活の様子が見えず、不安になられることも多いかと存じます。どうぞご遠慮なさらずに、お問い合わせください。担任でも、管理職でも、スクールカウンセラーでも結構です。

今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

7月の行事予定

- 1日(金) 保護者会(1・2・3年)
- 4日(月) 保護者会(4・5・6年・つくし)
学校お話会(1年)
- 6日(水) たてわり交流
学校お話会(2年)
- 11日(月) 委員会
社会科見学(3年)
- 12日(火) 避難訓練
- 13日(水) 児童集会
- 14日(木) 学校お話会(4年)
- 15日(金) 学校お話会(つくし)

生活目標 整理・整とんをしよう

- 18日(月) 海の日
- 19日(火) 給食終 4時間授業
- 20日(水) 終業式 水泳指導終 4時間授業
- 21日(木) 夏季休業日始 個人面談
- 22日(金) 個人面談
- 25日(月) 個人面談
- 26日(火) 個人面談
- 27日(水) 個人面談
図書室開放(9時~14時)

日光移動教室を終えて

6年担任 菅川 博志

今年度は6月15日～17日の3日間無事に行って来ることができました。天候にも恵まれ、予定通りの行程を過ごすことができました。華厳の滝や男体山の頂上もくっきりと見えました。1日目の東照宮・輪王寺(三仏堂・大猷院)は、国宝の建物や彫刻の数々に圧倒されました。夜のキャンプファイヤーは、係の子供たちが中心となって、みんなでもっと楽しむことができました。2日目のオリエンテーリングでは、グループで地図を見ながらチェックポイントを通り、ゴールを目指しました。3日目は、江戸村での自由行動。思う存分、遊びました。この3日間で、共同生活のマナー、時間を守ること、仲間と声をかけ合うことなど多くのことを学んで成長することができました。この経験を残りの学校生活に繋げていけるように、日々一緒に歩いていきます。

児童の様子(つくし学級)

つくし学級担任 山田 芽久

つくし学級には、今年度は1年生が2人、転入生が5人入り、7人増えて全員で22人となりました。1年生だけでなく各学年に一人ずつ転入生がいましたが、新しい学級のメンバーにも慣れて、初日から転入生を誘って休み時間に遊ぶ姿が見られました。また、進級したことでのどの児童にも新しい学年として、1年成長したのだという自覚がみられ、頼もしく思います。学習の場面では、国語と算数のグループのメンバーが変わるなど変化がありましたが、落ち着いて学習に取り組んでいます。体育や音楽、生活単元など、人数が増えたことで学びの幅が広がることもあり、今後が楽しみです。児童一人一人に寄り添いながら、指導を続けていきます。これからもよろしくお願いいたします。

児童の様子(4年生)

4年担任 林 崇

4年生に進級してから約3ヶ月が経ち、子供たちも新しい生活にだんだんと慣れてきている様子です。先日行われた縄跳びキャンペーンでは、友達と誘い合って協力して練習し、記録を伸ばしていました。教室では係活動や当番活動にとっても意欲的に取り組んでいます。一人一人が役割を担い、自分達で活動を工夫したり友達と協力して仕事をしたりと、生き生きと活動する姿が見られました。また、様々な行事を通してはもちろんですが、日々の生活の中でも、自分で考えて行動することや周りの人の気持ちを考える大切さを学ぶ機会はたくさんあります。今後もいろいろな場面で、子ども達の成長をより促していけるよう、指導していきたいと思っています。

夏休みの生活について

生活指導主任 佐藤 陽子

もうすぐ、待ちに待った夏休みがやってきます。学校では、夏休みに入る前に、保護者会で配布しました「健康で楽しい夏休みを過ごすために」をもとに、夏休みの過ごし方について子供たちに指導します。安全で、充実した夏休みになるよう、ご家庭でも、お子様と一緒に考えてみてください。

規則正しい生活を……長い夏休み、1日をどう過ごすのか、学習の時間と楽しむ時間などリズムを考え、計画を立てるとよいと思います。不規則な生活は体調を崩すことにもつながります。健康で、規則正しい毎日を送れるように心がけましょう。

安全な生活を……楽しいことがたくさんできる夏休みですが、一歩間違えると大きな事故にもつながります。出掛ける時、遊ぶ時の約束をご家庭でもお子様と一緒に確認してください。

長い休みだからこそできることに取り組み、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。2学期の始業式に、また元気な子供たちと会えることを楽しみにしています。

人事異動のお知らせ

5月16日から、櫻井由美子(さくらいゆみこ)教諭が着任しました。

6月30日から、照沼小雪(てるぬまこゆき)教諭が着任しました。

どうぞ、よろしくお願いいたします。